

Ⅲ 林業の部

1 林業の概況

宮古地域の森林面積は4,055haで地域総面積の18%と小さく、総蓄積量についても366千 m^3 で1ha当たり90 m^3 と少なく、森林資源は総じて育成途上にある。

所有形態については、県有林が2%、市町村有林が47%、私有林が51%となっている。

林種については、人工林が1,031ha(25.4%)、天然林が1,757ha(43.3%)、その他が1,267ha(31.3%)となっており、他地域と比較して人工林率が高いのが特徴である。また、その他の内訳を見るとギンネム等が49.1%、更新困難地が28.2%、無立木地が22.7%となっており、造林等を必要とする面積が大量に存在している。

造林事業は、市町村有林において実施しており、近年はテリハボク、フクギ、イヌマキ等を単層林整備で約6.5ha、複層林整備で約4.6haを植栽している。

保安林は1,416haであり、森林面積の35.1%と高い指定率になっているが、その9割を占める潮・風害防備保安林はモクマオウを主体とする林相で構成されており、モクマオウ林が老齡過熟林分へ移行しつつある。さらに、平成15年の台風14号以降、潮・風害により荒廃移行地が出現していることから、早急に保安林の機能強化を図るため、治山事業として海岸防災林造成事業及び保安林改良事業等を重点的に実施している。

林業構造改善事業は昭和56年度から実施され、樹苗生産施設、森林総合利用施設、林産物生産・加工施設等が整備された。また、平成10年度から沖縄林業経営基盤強化事業により、宮古地域の森林・林業の活動拠点施設の整備を図るため林業生産施設及び林業総合センターを整備し、また、近年の森林レクリエーション需要増加に対応するため、平成15年度から平良市（現在：宮古島市）において森林浴歩道を整備している。

特用林産対策事業では、クロアワビタケの生産施設や加工施設が整備されている。

森林病虫害については、平成元年から平成3年にかけて多良間村においてキオビエダシヤクが異常発生し、イヌマキが壊滅的な被害を被った。また、宮古島、伊良部島でも平成9年からキオビエダシヤク被害が発生し、早期発見・早期駆除を徹底したため平成12年度から発生は見られない。そのため、宮古島を中心とするイヌマキ造林地については、生育が良好となっている。

松くい虫については平成5年12月に大野山林内で発見されたが、被害木の徹底した自主防除による伐倒・焼却により、平成18年3月に終息宣言した。

宮古島は水資源を地下水に頼っており、土地利用の変化に伴って、森林面積が減少し、森林の持つ水資源涵養、地域環境保全等の各機能が低下するおそれがあることから、潤いのある地域環境の整備のための緑化の推進、森林資源造成のための造林の推進、農地防風林の造成等特に水源地上部森林の面的確保・造成のため、市町村有林管理者である市町村長が主体となって、宮古森林組合が平成7年に設立された。

宮古地域の森林は、面積が少なく、土壌条件、台風常襲地などのことから干ばつや潮・風害等の被害を受けやすいため、造林事業並びに治山事業による積極的な森林の造成と保全を図り、公益的な機能の発揮に努める必要がある。

2 森林面積

面積：ha、率：%

地域	土地面積	森林面積					森林率
		総数	国有林	民有林			
				計	県有林	市町村有林	
県計	228,101	106,907	32,083	74,824	40,641	28,584	47
宮古地域	22,620	4,055	-	4,055	1,887	2,072	18
宮古島市	20,420	3,384	-	3,384	74	1,474	16
多良間村	2,200	671	-	671	22	598	30

資料：沖縄県森林管理課「沖縄の森林・林業 平成30年版(平成31年1月)」

注) 合計と内訳の計が一致しないのは、四捨五入によるものである。

面積は、沖縄県市町村概要(平成30年3月)による。

3 市村別森林資源表

計画期間(自平成30年4月1日 至 平成40年3月31日)

面積：ha、材積：立木：千m³、率：%

区分	総数(A)	立木						竹			無立木地			更新困難地	キンシキヤ等	人工林率(B)/(A)
		総数		人工林		天然林		総数	針葉樹	広葉樹	伐採跡地	未立木地				
		総数	針葉樹	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹						広葉樹			
総数	4,055	2,788	431	2,358	1,031	755	1,757	155	1,602	287	9	278	357	623	25.4	
材積	366	361	125	235	168	97	193	29	163	-	-	-	5	-	45.9	
宮古島市	3,384	2,325	399	1,927	915	267	648	1,410	132	202	9	193	357	500	27.0	
材積	305	300	121	178	154	96	146	26	119	-	-	-	5	-	50.5	
多良間村	671	463	32	431	116	9	347	23	324	85	0	85	0	123	17.3	
材積	61	61	4	57	14	1	47	3	44	-	-	-	0	-	23.0	

資料：沖縄県「宮古八重山地域森林計画書 平成29年12月」

注) 合計と内訳の計が一致しないのは、四捨五入によるものである。

4 民有保安林種別面積

単位：ha

区分	森林面積 (民有林)	防風	潮害 防備	干害 防備	保健	その他	計	保安林 の割合
県 計	74,757	719	3,461	721	83	7,946	12,930	17.3%
総 数	4,032	346	923	136	11	0	1,416	35.1%
宮古島市	3,364	341	633	136	11	0	1,121	33.3%
多良間村	668	5	290	0	0	0	295	44.2%

資料：県森林管理課「沖縄の森林・林業 平成30年版」

注) その他は、水源かん養、土砂流出防備、土砂崩壊防備、水害防備、魚つき、航行目標、風致の合計。

5 治山事業実績

単位：ha

事業種別	工種	年 度							
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
海岸防災林造成事業	新植	1.67	1.46	2.98	1.61	0.24	0.22	0.59	0.06
保安林整備事業	改植	0.32	0.25	0.55	0.22	0.24	0.12	0.00	0.10
	保育	27.74	22.90	29.84	15.58	17.44	11.7	12.80	11.17
計	新植・改植	1.99	1.71	3.53	1.83	0.48	0.34	0.59	0.16
	保育	27.74	22.90	29.84	15.58	17.44	11.70	12.80	11.17

資料：宮古農林水産振興センター農林水産整備課

6 造林事業実績

民有林補助造林実績

単位：ha

区分	宮古島市				多良間村				総 計			
	人工造林		保 育		人工造林		保 育		人工造林		保 育	
	単層林	複層林	下刈	除間	単層林	複層林	下刈	除間	単層林	複層林	下刈	除間
平成23年	4	9	211	0	0	0	0	0	4	9	211	0
平成24年	3	4	213	0	0	0	0	0	3	4	213	0
平成25年	3	17	195	0	0	0	0	0	3	17	195	0
平成26年	2	5	201	0	0	0	0	0	2	5	201	0
平成27年	2.4	5.2	167.5	3.0	0	0	0	0	2.4	5.2	167.5	3
平成28年	3.6	5.2	182.5	4.0	0	0	0	0	3.6	5.2	182.5	4
平成29年	2.5	5.2	178.1	6.7	0	0	0	0	2.5	5.2	178.1	6.7
平成30年	6.5	4.6	158.7	6.3	0	0	0	0	6.5	4.6	158.7	6.3

資料：宮古農林水産振興センター農林水産整備課

7 きのご類の生産量

単位：kg

作物名	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
クロアワビタケ	9,086	8,090	7,150	4,651	3,440	2,331	2,216	1,855

資料：宮古農林水産振興センター農林水産整備課

8 種苗生産状況

単位：千円

区分	苗畑面積 (ha)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
総数	9.30	16,603	26,979	14,167	27,450	13,913	21,465	20,854
宮古島市	8.20	15,097	25,077	14,083	13,526	13,913	20,464	20,854
多良間村	0.50	0	0	0	0	0	0	0
宮古農林水産振興センター	0.60	1,506	1,902	84	11	0	1,001	0

資料：宮古農林水産振興センター農林水産整備課

※宮古農林水産振興センター苗畑は、平成29年度をもって閉鎖

9 宮古森林組合の概況（平成31年4月）

組合員数（人）			役員（人）					職員（人）			
正	准	計	常勤理事	非常勤理事	監事	職員兼務理事(※)	計	参事	一般職員	臨時職員	計
98	75	173	1	6	3	1	10	1	4	1	6

資料：宮古森林組合

※職員兼務理事は常勤理事を兼ねる

10 緑の少年団結成状況

団体	設立年月日	機関団体	住所
狩俣中緑の少年団	S53. 5. 8	学校	宮古島市平良字狩俣4337 (学校)
伊良部緑の少年団	S60. 10. 5	〃	宮古島市伊良部字長浜1401(学校)
佐良浜緑の少年団	S60. 10. 5	〃	宮古島市伊良部字前里添717(学校)
上野小学校緑の少年団	S63. 2. 26	〃	宮古島市上野字野原734-2(学校)
福嶺小緑の少年団	H3. 3. 19	〃	宮古島市城辺字新城448(学校)
城辺小緑の少年団	H3. 3. 19	〃	宮古島市城辺字福里878(学校)
西城小緑の少年団	H3. 3. 19	〃	宮古島市城辺字西里添1048(学校)
砂川小緑の少年団	H3. 3. 19	〃	宮古島市城辺字砂川605(学校)
下地小緑の少年団	H9. 7. 18	〃	宮古島市下地字洲鎌305(学校)
多良間村緑の少年団	H9. 12. 2	〃	多良間村字仲筋99-2 (多良間村産業経済課)
東小学校緑の少年団	H11. 3. 5	〃	宮古島市平良字東仲宗根698 (学校)

資料：公益社団法人沖縄県緑化推進委員会 ホームページ

11 おきなわの名木百選

認定実績

	認定 番号	樹種	所在地		認定年度
			市村	字	
1	019	ガジュマル	平良市	西里	平成14年度
2	021	アカギ	多良間村	塩川	
3	035	リュウキュウマツ	上野村	野原	
4	036	アコウ	下地町	上地	平成15年度
5	080	ガジュマル	宮古島市	伊良部字伊良部	
6	081	アカギ	多良間村	仲筋	平成18年度
7	082	アカギ	多良間村	仲筋	
8	083	フクギ	多良間村	仲筋	
9	084	フクギ	多良間村	塩川	
10	085	テリハボク	多良間村	塩川	
11	103	フクギ	多良間村	仲筋	平成19年度
12	104	テリハボク	多良間村	水納	
13	105	フクギ	多良間村	水納	
14	107	イスノキ	宮古島市	城辺字砂川	平成23年度
15	108	ハスノハギリ	宮古島市	城辺字友利	

資料：沖縄県環境部環境再生課ホームページ おきなわ緑と花のひろば

1 2 美ら島おきなわ・花と緑の名所100選

	認定 No.	名称(呼称)	市村名
1	4 1	観光農園ユートピアファーム宮古島	宮古島市
2	4 2	インギヤーマリンガーデン	宮古島市
3	4 3	東平安名崎公園	宮古島市
4	4 4	池間湿地 ユニムイ	宮古島市
5	4 5	大野山林	宮古島市
6	4 6	サガリ花(添道)	宮古島市
7	4 7	うえのドイツ文化村	宮古島市
8	4 8	島尻マングローブ	宮古島市
9	4 9	通り池	宮古島市
10	5 0	川満マングローブ	宮古島市
11	6 1	ふるさと、多良間を守る防護林	多良間村
12	6 2	宮古島市亜熱帯植物園	宮古島市
13	6 3	竜宮展望台周辺の樹林	宮古島市
14	6 4	大和井(ヤマトガー)周辺の癒やしの緑地	宮古島市

資料：沖縄県環境部環境再生課ホームページ おきなわ緑と花のひろば

1 3 市村の木、花、花木の指定状況

市村名	木	花	花木	指定年月日
宮古島市	ガジュマル	ブーゲンビレア	デイゴ	平成18年4月5日
多良間村	フクギ	ベニバナ	センダン	平成5年3月26日

資料：宮古島市、多良間村



IV 水産業の部

1 水産業の概況

宮古島周辺は熱帯海洋域に属し、黒潮の流れに隣接し漁場が近く、水産業の立地条件として比較的恵まれた位置にある。

平成29年の宮古圏域の漁業生産量は2,887トンで、前年の1,758トンより1,129トン増加した。平成29年の沖縄県全体の総漁獲量は36,796トン(前年32,706トン)であり、宮古圏域はその7.8%を占めている。(出典：第47次沖縄農林水産統計年報)

登録漁船数は、平成30年12月末で567隻となっており、前年542隻に比べ25隻増加した。

◆漁船漁業

宮古圏域の漁船漁業は、沖合では浮魚礁を利用したパヤオ漁業(流し釣り、竿釣り、曳き縄)やカツオ一本釣り、曾根周辺での底魚一本釣り漁業、沿岸ではタカサゴ類を中心とした追い込み網漁業、潜水器漁業が営まれている。平成29年の漁船漁業で漁業生産量は1,066トンで、前年(1,252トン)に比べ186トン減少した。

◆海面養殖業

宮古圏域の養殖業は、モズク、アーサ(ヒトエグサ)、海ブドウ(クビレズタ)などの藻類養殖やクルマエビ養殖が営まれている。モズクの豊作もあり、平成29年の養殖業全体の生産量は1,821トンで、前年(506トン)に比べ1,315トン増加した。

◆栽培漁業(種苗放流)

宮古島市海業センターでは、タイワンガザミとシャコガイ類の放流用の種苗生産、県栽培漁業センターから購入したシラヒゲウニ、ハマフエフキ種苗の中間育成を行っている。平成30年度は、漁業再生支援事業の活動や、イベント、体験学習等で、タイワンガザミ11万匹、ハマフエフキ7.1千尾、シラヒゲウニ8.9千個、ヒメジャコ3.3千個、ヒレジャコ4.6万個、トガリシラナミ7.5千個を放流、配布した。

◆漁業協同組合と担い手

本圏域には、宮古島漁協、伊良部漁協、池間漁協の3漁協があり平成31年3月末の漁協の組合員数は、正組合員214名(前年3月末200名)、准組合員670名(前年850名)で、正組合員が14名の増加、准組合員が180名の減少となった。近年、高齢化による漁業従事者の減少に伴い、各漁協の正組合員数は減少傾向にある。

宮古圏域における水産業を発展させるためにも、次世代の担い手育成・確保が喫緊の課題となっていることから、未来のマリンパワー確保・育成一貫支援事業等を活用し、小中学生を対象とした水産教室や高校生を対象とした短期漁業体験の実施、新規就業3年以内の漁業者への支援を行うことにより担い手の確保に努めている。

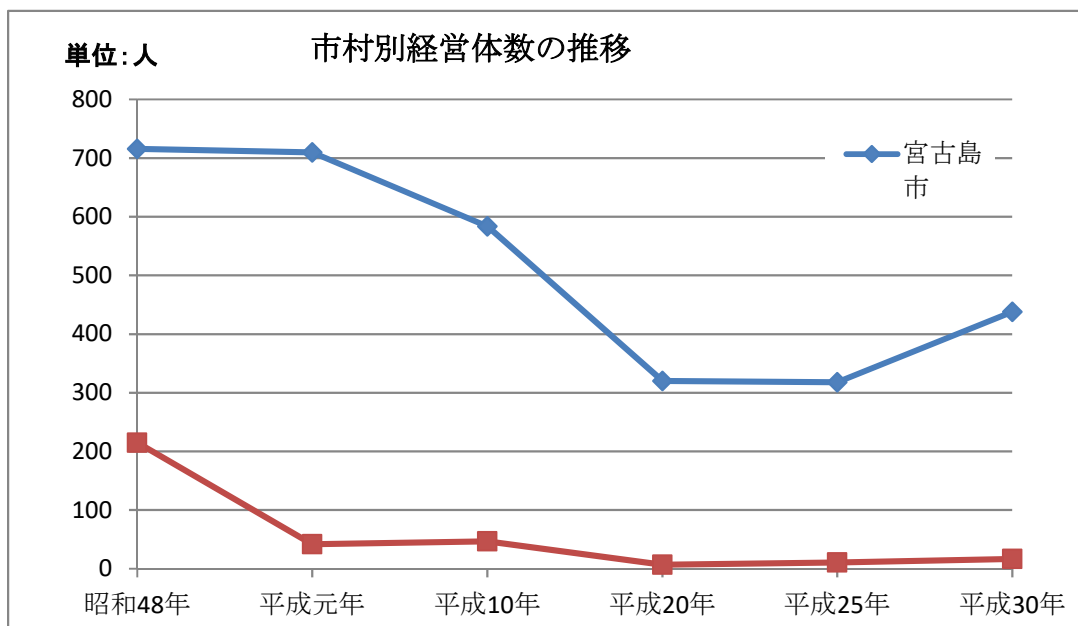
2 漁業経営体

(1) 市村別経営体数の推移

単位：経営体

区分	昭和48年	平成元年	平成10年	平成20年	平成25年	平成30年
県計	4,340	4,205	3,604	2,801	2,616	2,733
宮古計	931	752	631	327	329	455
宮古島市	716	710	584	320	318	438
多良間村	215	42	47	7	11	17

資料：「2018年漁業センサス」（概数値）



(2) 市村別経営体階層別経営体数（平成30年）

単位：経営体

区分	県計	宮古計	宮古島市	多良間村
合計	2,733	455	438	17
漁船非使用	191	129	126	3
漁船使用	無動力	4	-	-
	船外機付漁船	347	65	62
	1トン未満	90	17	16
	1～3トン	433	78	71
	3～5トン	449	64	62
	5～10トン	308	23	23
	10～20トン	156	10	10
	20トン以上	17	2	1
定置網	21	-	-	-
養殖	717	67	67	-

資料：「2018年漁業センサス」（概数値）

3 漁業生産

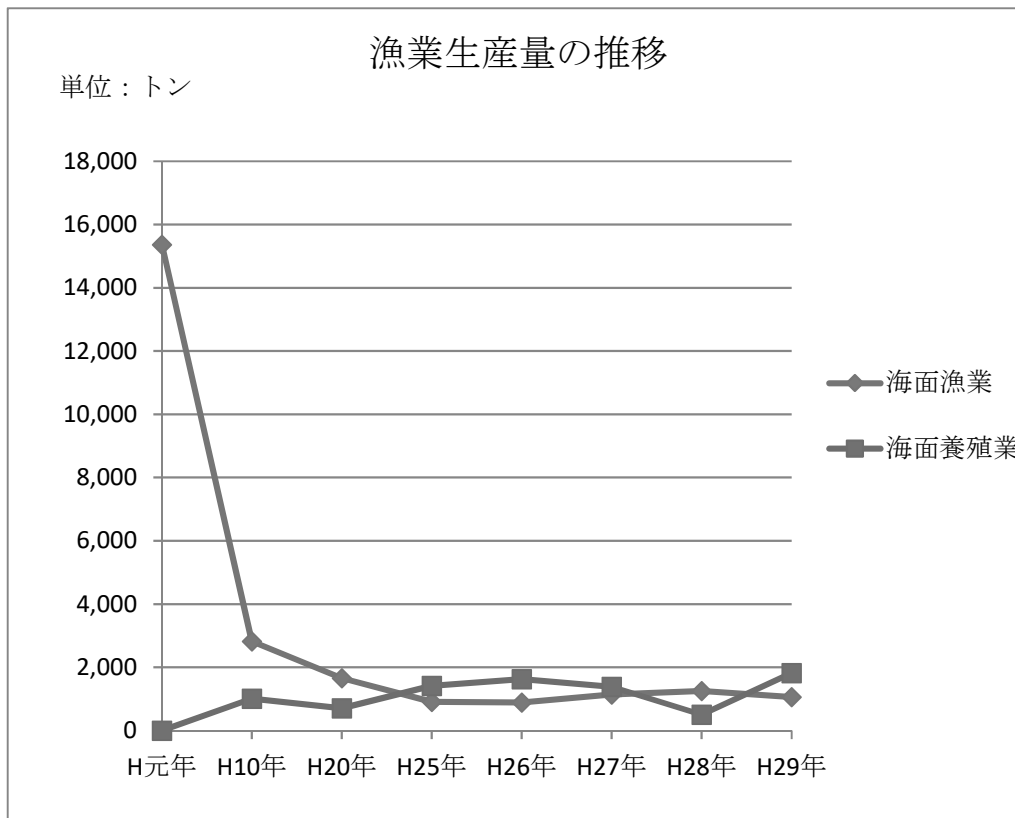
(1) 宮古地区部門別漁業生産の推移

単位：t、百万円

区分		海面漁業		海面養殖業		合計	
		生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額
平成 元年	県計	37,388	18,439	9,945	4,783	47,333	23,222
	宮古計	15,367	2,539	-	-	-	-
平成 10年	県計	22,972	14,450	7,154	6,240	30,126	20,690
	宮古計	2,824	1,507	1,006	729	3,830	2,236
平成 20年	県計	16,901	11,418	17,044	5,837	33,945	17,255
	宮古計	1,659	-	706	-	2,365	-
平成 25年	県計	15,294	10,093	16,934	6,909	32,228	17,002
	宮古計	908	-	1,416	-	2,324	-
平成 26年	県計	15,317	10,515	21,165	8,124	36,482	18,638
	宮古計	885	-	1,624	-	2,509	-
平成 27年	県計	16,684	12,670	15,897	6,744	32,581	19,414
	宮古計	1,145	-	1,381	-	2,526	-
平成 28年	県計	16,158	12,163	16,547	7,328	32,706	19,491
	宮古計	1,252	-	506	-	1,758	-
平成 29年	県計	15,954	12,371	20,842	8,563	36,796	20,935
	宮古計	1,066	-	1,821	-	2,887	-

資料：沖縄農林水産統計年報

注) “-”は未公表



(2) 宮古地区漁業種類別漁獲量の推移

単位：t

区分	平成20年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
県計	16,901	15,291	15,315	16,684	16,158	15,954
宮古計	1,659	908	885	1,145	1,252	1,066
その他の刺網	3	5	x	x	x	x
大型定置網	x	—	—	—	—	—
小型定置網	3	x	x	x	x	x
その他の網漁業	220	120	80	82	57	48
遠洋まぐろ延縄	x	—	—	—	—	—
近海まぐろ延縄	x	—	—	—	—	—
沿岸まぐろ延縄	—	—	—	—	—	—
その他の延縄	111	20	30	16	14	9
近海かつお一本釣	x	—	—	—	—	—
沿岸かつお一本釣	x	323	255	415	528	431
沿岸いか釣	5	17	16	24	12	x
ひき縄釣	x	282	319	382	408	336
その他の釣	85	59	29	51	67	67
採貝・採藻	20	9	9	7	7	x
その他の漁業	447	71	140	162	156	156

資料：沖縄農林水産統計年報

(3) 宮古地区魚種別漁獲量の推移

単位：t

区分	平成20年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
合計	1,659	908	885	1,145	1,252	1,066
魚類計	1,596	861	835	1,094	1,210	1,031
まぐろ類	491	289	363	445	511	468
かじき類	12	2	2	2	2	2
かつお類	364	277	141	309	392	282
さわら類	6	6	5	4	3	4
あじ類	1	—	—	—	—	—
たい類	3	—	—	0	1	1
その他	719	287	324	334	301	264
水産動物類計	62	36	40	43	33	29
えび類	1	—	2	3	3	4
かに類	—	—	—	0	0	0
いか類	26	21	23	30	17	14
たこ類	8	5	5	7	9	9
うに類	—	—	—	0	0	0
その他	1	10	10	3	4	2
貝類計	26	9	10	8	8	7
海藻類計	1	—	—	—	—	—

資料：沖縄農林水産統計年報

(4) 宮古地区海面養殖業生産量の推移

単位：t

区分		平成10年	平成20年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全体	県計	7,154	17,044	16,934	21,165	15,897	16,547	20,842
	宮古計	1,006	706	1,416	1,624	1,381	506	1,821
くるまえび	県計	719	513	560	570	397	447	523
	宮古計	114	x	x	x	x	x	x
もずく	県計	5,932	15,607	15,336	19,305	14,445	15,111	19,238
	宮古計	892	645	1,327	1,514	1,297	413	1,740
その他	県計	503	924	1,038	1,290	1,055	989	1,081
	宮古計	0	-	-	-	-	-	-

資料：沖縄農林水産統計年報



4 漁船

(1) 漁船種類別の動力漁船勢力(平成30年12月末)

単位：隻、トン、馬力

	総数			0～0.99トン			1～2.99トン			3～4.99トン			5～9.99トン			10～14.99トン			15トン以上		
	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数
宮古総計	567	1,392	42,916	182	96	5,450	233	415	13,188	107	442	13,129	32	253	7,919	9	115	2,522	4	69	708
採介藻	37	60	1,600	15	9	440	18	34	819	4	17	341	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定置	11	17	460	3	2	90	7	12	300	1	4	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一本釣り	293	827	24,390	74	42	2,180	117	213	6,851	75	312	8,736	20	160	4,924	4	48	1,181	3	52	518
はえなわ	2	4	100	1	1	50	0	0	0	1	3	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0
刺網	44	35	1,447	30	13	899	14	22	548	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
敷網	32	62	1,373	12	6	350	17	31	773	2	10	130	0	0	0	1	15	120	0	0	0
かつお・まぐろ	6	58	1,591	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	41	1,401	0	0	0	1	17	190
官公庁船	4	19	576	0	0	0	1	1	25	1	3	60	2	15	491	0	0	0	0	0	0
雑漁業	138	309	11,379	47	24	1,441	59	102	3,872	23	93	3,742	5	38	1,103	4	52	1,221	0	0	0

資料：宮古農林水産振興センター農林水産整備課

(2) 根拠地(市村)別の動力漁船勢力(平成30年12月末)

単位：隻、トン、馬力

	総数			0～0.99トン			1～2.99トン			3～4.99トン			5～9.99トン			10～14.99トン			15トン以上		
	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数	隻数	トン数	馬力数
県全体	5,117	17,237	433,999	1,419	763	45,272	2,010	3,634	110,743	1,010	4,172	124,093	425	3,417	80,519	135	1,702	30,993	118	3,548	42,379
宮古総計	567	1,392	42,916	182	96	5,450	233	415	13,188	107	442	13,129	32	253	7,919	9	115	2,522	4	69	708
宮古島市	530	1,301	40,394	169	89	5,025	216	389	12,272	103	426	12,841	31	244	7,624	8	103	2,192	3	50	440
多良間村	37	91	2,522	13	7	425	17	26	916	4	17	288	1	9	295	1	12	330	1	19	268

資料：宮古農林水産振興センター農林水産整備課

5 漁業就業者数

年齢階層別漁業就業者数(平成30年11月1日現在)

単位:経営体

	計	男女計												
		15～ 19歳	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50～ 54	55～ 59	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75歳 以上
沖縄県	3,720	26	83	161	234	310	327	298	314	435	603	432	220	277
宮古圏域	561	-	2	10	22	41	49	37	42	63	118	81	40	56
宮古島市	543	-	2	9	22	40	48	32	42	62	116	77	38	55
多良間村	18	-	-	1	-	1	1	5	-	1	2	4	2	1

資料:「2018年漁業センサス」(概数値)

「-」は統計のないもの

6 漁業協同組合

(1) 漁業協同組合一覧(平成30年度)

(単位:人)

漁協名			宮古島漁協	伊良部漁協	池間漁協	合計
組合長名			儀保正司	漢那一浩	與那嶺大	
役員 ・ 職員数	理事	常勤	1	1	0	2
		非常勤	6	8	5	19
	監事		3	3	2	8
	参事		0	0	0	0
	その他の職員		11	8	1	20
組合員数	正		88	87	38	213
	准		341	220	89	650
	組合員合計		429	307	127	863

(平成31年3月末現在)

資料:宮古農林水産振興センター農林水産整備課

(2) 漁業協同組合員数

(単位:人)

区分	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			構成比 (平成30年)			対前年比 (平成30年)		
	正	准	計	正	准	計	正	准	計	正	准	計	正	准	計	正	准	計
宮古島漁協	86	296	382	84	309	393	87	325	412	88	341	429	41%	53%	50%	101%	105%	104%
伊良部漁協	103	228	331	87	254	341	89	261	350	87	220	307	41%	34%	36%	98%	84%	88%
池間漁協	41	75	116	29	87	116	38	84	122	38	87	125	18%	13%	15%	100%	104%	102%
合計	230	599	829	200	650	850	214	670	884	213	648	861	100%	100%	100%	100%	97%	97%
沖縄県合計	2,478	2,582	5,060	2,423	2,553	4,976	2,391	2,572	4,963	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:宮古農林水産振興センター農林水産整備課

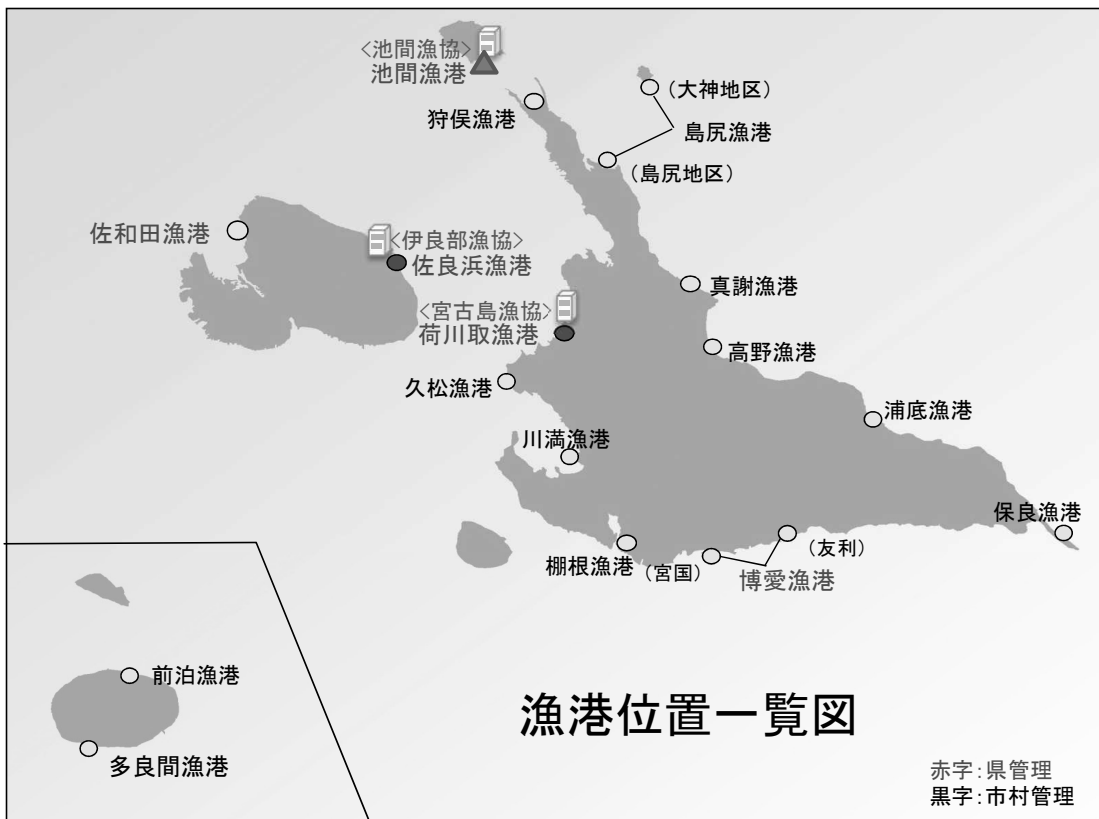
7 指定漁港一覽

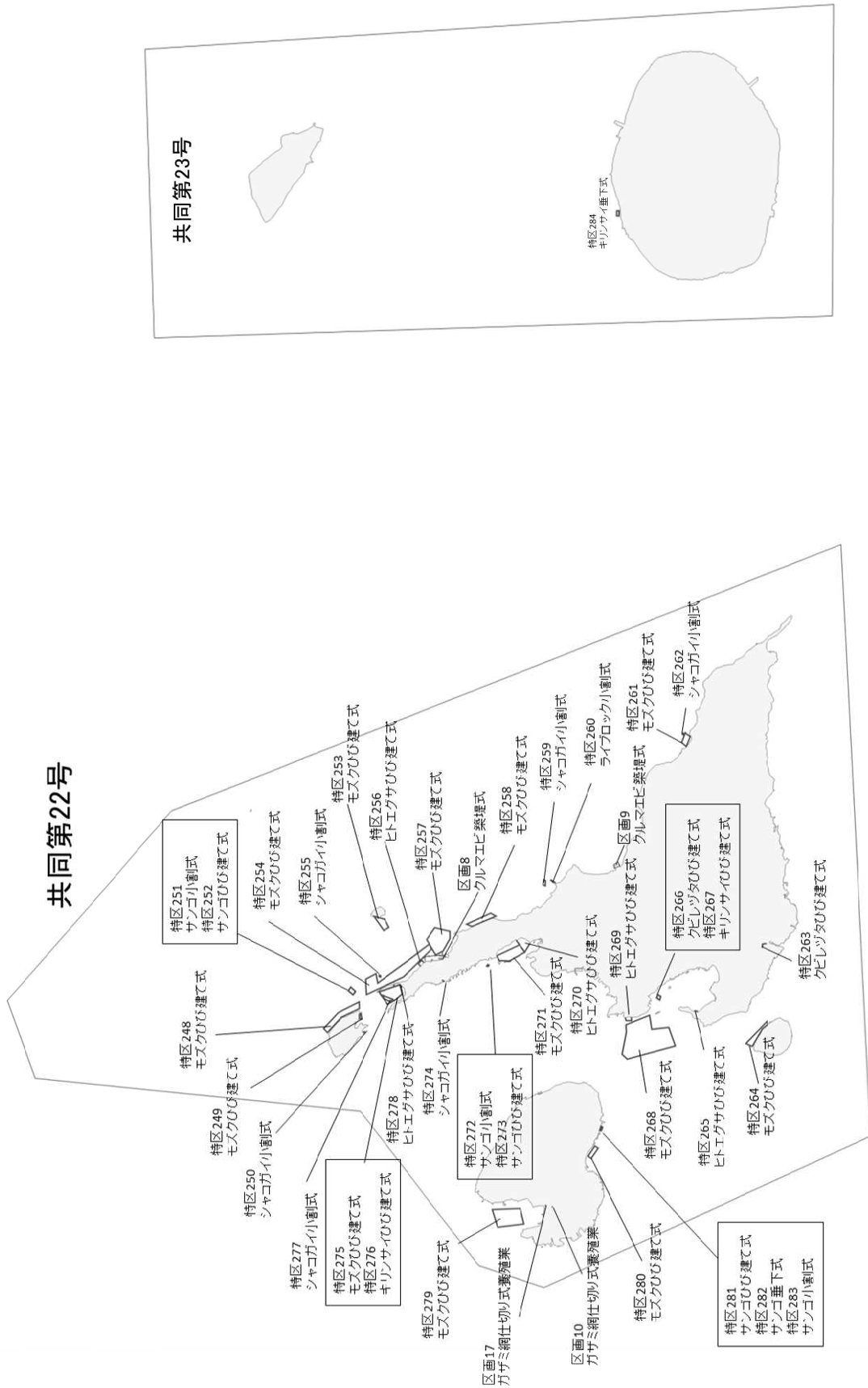
資料:漁港港勢調査の概要 平成29年版

番号	漁港名	管理者	漁港の種類	漁港指定年月 (変更年月日)	利用漁船 (隻)	組合員数 (人)	属地	
							陸揚量(t)	陸揚金額 (百万円)
1	佐和田	県	第1種	S62.6.13	12	49	24.0	21
2	博愛(宮国地区)	県	第1種	S62.6.13	26	42	35.2	17
	博愛(友利地区)							
3	佐良浜	県	第2種	S36.1.13(H24.3.31)	91	301	674.0	209
4	荷川取	県	第2種	S44.10.7(S63.3.31)	238	112	111.1	91
5	池間	県	第4種	S36.1.6	87	122	69.5	36
6	狩俣	宮古島市	第1種	S44.10.7(H25.3.31)	62	32	945.9	150
7	島尻(島尻地区)	宮古島市	第1種	S52.3.13(H2.12.15)	27	28	36.0	18
	島尻(大神地区)							
8	真謝	宮古島市	第1種	S47.5.12	48	39	179.2	44
9	高野	宮古島市	第1種	S54.2.13	40	27	27.8	82
10	浦底	宮古島市	第1種	S55.2.20	33	21	24.0	19
11	保良	宮古島市	第1種	S44.10.7	20	26	16.8	15
12	棚根	宮古島市	第1種	S55.3.26	7	9	8.4	9
13	川満	宮古島市	第1種	H4.7.16	16	24	7.0	7
14	久松	宮古島市	第1種	S36.1.6	61	51	184.0	43
15	多良間	多良間村	第1種	H1.4.17	29	-	27.0	27
16	前泊	多良間村	第1種	S47.2.4	15	-	7.5	7
指定漁港16港					812	883	2377.4	795

漁港種別

- 第1種漁港 その利用の範囲が、地元の漁業を主とするもの(宮古地区に13漁港)
- 第2種漁港 その利用の範囲が、第1種より広く、第3種に属さないもの(荷川取漁港、佐良浜漁港)
- 第3種漁港 その利用の範囲が全国的なもの(宮古地区に該当漁港無し)
- ▲ 第4種漁港 離島その他辺地において漁場の開発又は漁船の避難上特に必要なもの(池間漁港)
- 🏠 漁協





9 漁港漁場整備事業

・[水産生産基盤整備事業(一般)]

事業の目的： 水産資源の増大及び水産物の生産機能の強化を図るために行う漁港の整備並びに水域の環境保全対策を行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		平成30年度まで		進捗率 %	令和元年度			進捗率
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	%	
荷川取	宮古島市	県	H24~R2	漁港施設	一式 1,480,247	漁港施設	一式 1,360,247	91.9	漁港施設	一式	80,000	97.3
池間	宮古島市	県	H27~R33	漁港施設	一式 1,420,000	漁港施設	一式 620,617	43.7	漁港施設	一式	400,000	71.9
計		2			2,900,247		1,980,864				480,000	

・[水産物供給基盤機能保全事業]

事業の目的： 効率的で効果的な漁港施設の更新を図るため、漁港施設の老朽化状況を調べる機能診断の実施及び機能診断結果に基づく機能保全計画の策定並びに機能保全計画に基づく漁港整備を行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		平成30年度まで		進捗率 %	令和元年度			進捗率
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	%	
沖縄	沖縄宮古	県	H25~R2	機能保全計画・保全対策	一式 773,000	機能保全計画・保全対策	一式 556,609	72.0	設計	一式	24,000	75.1
計		1			773,000		556,609				24,000	

・[水産環境整備事業]

事業の目的： 水産資源の生産力の向上とともに豊かな生態系の維持・回復を図るための漁場等の整備や効率的な漁業生産活動より漁業コストを削減し、漁家経営の安定を図るための浮魚礁漁場の整備を主に行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		平成30年度まで		進捗率 %	令和元年度			進捗率
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	%	
宮古Ⅲ	宮古島市	県	H29~H30	中層型浮魚礁整備	一式 197,492	中層型浮魚礁整備	一式 197,492	100.0	—	—	—	100.0
宮古北3号	宮古島市	県	R1~R2	表層型浮魚礁整備	一式 295,422	—	—	—	調査・検討	一式	5,422	1.8
計		1			492,914		0				5,422	

・[漁村地域整備交付金]

事業の目的： 漁村再生計画に基づき、地域の既存ストックの有効活用等を通じた漁業生産基盤と漁村の生活環境施設の総合的な整備を行う。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		平成30年度まで		進捗率 %	令和元年度			進捗率
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費	%	
博愛	宮古島市	県	H28~R3	漁港施設	一式 469,000	漁港施設	一式 138,091	29.4	漁港施設	一式	100,000	50.8
計		1			469,000		138,091				100,000	

施工

荷川取漁港



干満差の大きい岸壁

荷川取漁港



地震に対して脆弱な岸壁

佐良浜漁港



老朽化した舗装(臨港道路)

施工後



改良後(浮棧橋)



改良後(耐震化)



改修後

10 水産関係事業

【漁業収入の向上を目指す事業】

事業の目的 沿岸漁業、漁場、水産加工品の生産性の向上や経営の近代化及び漁業技術の改良を図り、漁業収入の向上を目指す事業。また、漁村の多面的機能の維持増進やサンゴ礁海域特有の新規の養殖技術の実用化を推進する事業。

単位:千円

平成30年度		
事業名	取組内容	事業費
水産業改良普及事業	モズク養殖業における種苗培養技術の普及、女性部・青壮年部等漁業者グループ活動の促進、宮古水産物の魚食普及などを行う。	753
漁業再生支援事業	新たな漁業・養殖業への着業による経営の安定を図るとともに、流通改善や市場拡大の為に先進地視察を行い、新たな手法を導入する。また、サメ駆除や種苗放流を行い、漁場の生産力の向上を図る。	121
県産水産物観光連携強化事業	近年急増する観光需要に対する水産物供給体制を整備するため、生産と流通とのマッチングを行い連携強化を図るとともに、消費者の購買意欲が湧くような訴求力の高い商品開発を支援する。	715
計		1,589

【漁業管理や許認可を行う事業】

事業の目的 漁船登録の許認可や遊漁船業の適正化、沖縄県海域における漁業取り締まりを行い、漁業秩序の維持確立を図るとともに、漁業活動の発展や海面の有効利用を推進する事業。

単位:千円

平成30年度		
事業名	取組内容	事業費
漁船管理指導事業	漁船法に基づき、漁船の建・改造及び転用に関する許認可と漁船の登録事務を行う。	752
漁業総合対策事業	遊漁船業の登録業務、海面の有効利用調整、ライフジャケットの利用促進等を行う。	1,131
計		1,883

【その他の事業】

事業の目的 漁業者が漁業を行う為の資金の貸し付けや水産業協同組合法に基づく指導・監督を行う事業。

単位:千円

平成30年度		
活動組織	取組内容	事業費
水産業協同組合指導助成事業	漁協の統合など漁協の経営改善に向けた取組を促進させる。組合検査等に基づく漁協の指導を実施する。	83
沿岸漁業改善資金取扱事務費	沿岸漁業者が経営・操作状態の改善を図るため、沿岸漁業改善資金制度により近代的な漁業技術や合理的な漁業生産方式の導入に際し、普及指導活動と連携した指導・助言を行う。無理の無い借り入れ等を行えるよう指導・助言を行う。また、同制度利用者の経営指導を行い確実な償還を支援する。	0
計		83

宮古の水産業



パヤオ魚



佐良浜のカツオ一本釣り



池間の石巻落とし



モズク養殖



佐良浜のアギヤー魚



大浦湾のアーサ養殖